

# 農業分野におけるエネルギーハーベスト型環境モニタリングシステムの高度化を基盤としたナレッジマネジメントプラットフォームに関する研究開発

研究代表者 工藤 賢

(公財) ハイパーネットワーク社会研究所

研究開発期間：平成23年度～平成24年度

## 1 研究開発目的

ICTとエネルギーハーベストの活用による環境情報のネットワーク化と農業情報のナレッジ化を確立

## 2 研究開発の成果及び結果

- ① 多様な環境・利用者ニーズに対応した環境モニタリングシステムの開発
- ② 農業情報の表示・共有・分析のためのプラットフォーム開発とその妥当性評価
- ③ 実証実験によるプロトタイプシステムの検証

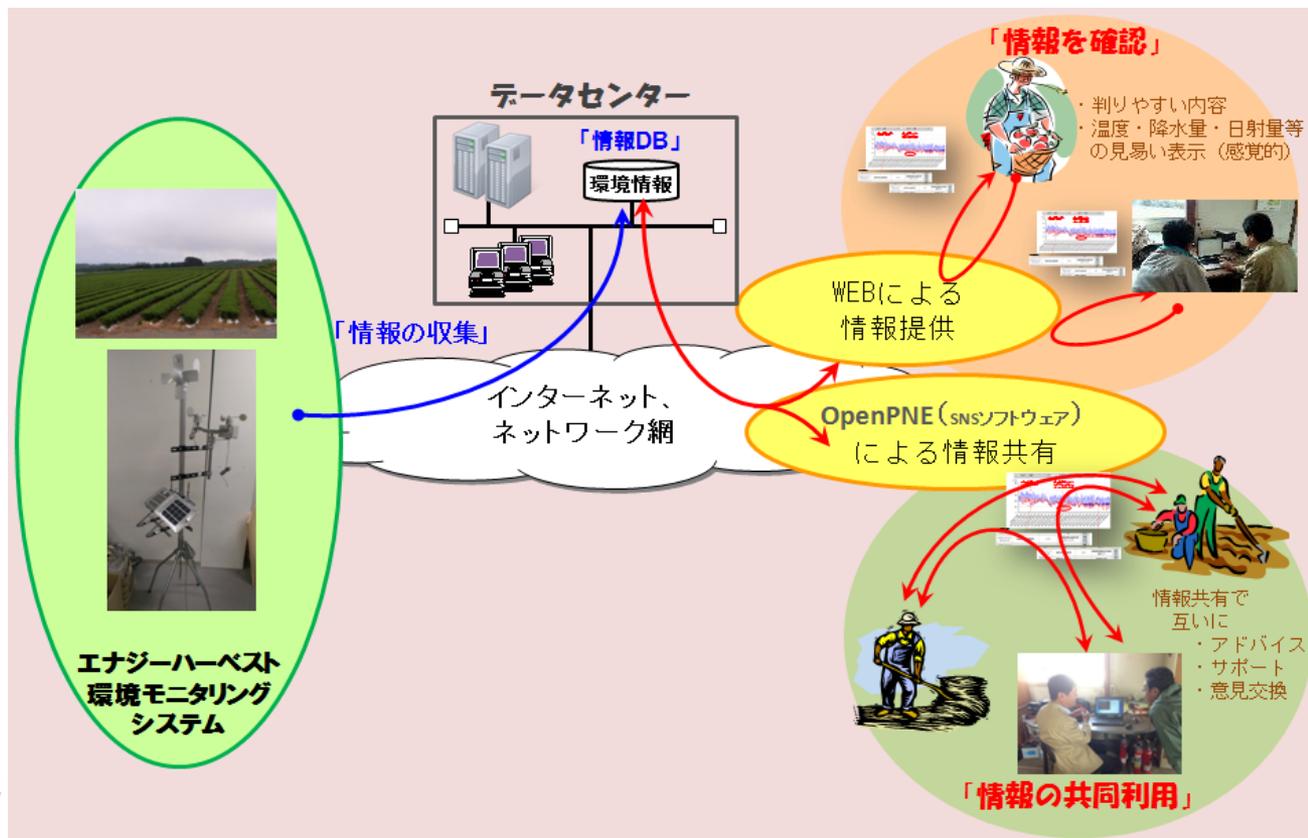
## 3 今後の研究開発成果の展開及び波及効果創出への取り組み

<研究成果の展開>

- ① センサーネットワークの高度化・汎用化
- ② ICTによる農業知識の情報共有の手法確立
- ③ 農業情報の共有化・可視化の標準化

<波及効果創出>

- ① 地域振興のための農業情報化の支援
- ② 農業者及び営農組織のモチベーションアップ
- ③ 環境を重視した基盤確立による農作業の効率化と社会参画及び消費者への食の安全情報発信



研究開発の成果説明図